

平成14年12月 検定試験

〔No.18〕 振動・騒音に関する記述として、適切なものは次のうちどれか。

- (1) 一般にディスク・ブレーキの鳴き音は、ドラム・ブレーキより音は高く、振動周波数は5k～20kHzくらいである。
- (2) 60dB（デシベル）の音のスピーカーが2個同時に鳴ると、音圧は120dBになる。
- (3) 防振式プロペラ・シャフトは、プロペラ・シャフトの位相を合わせなくて済むメリットがある。
- (4) 一般に、自動車のばね上振動を弾性振動と呼び、ボデーの曲げ及びびねり振動を剛体振動と呼ぶ。